

Ogata

JAだよりおおがた

3

MARCH
2016 No.512

特集

簡単！新鮮野菜で楽しむ春スイーツ 4面



今月号の主な内容

- 2面 表紙紹介・あぐりプラザ情報・フォトニュース
- 6面 女性部活動だより
- 7面 インフォメーション・理事会報告・青年部活動報告と予定・職員人事
- 8面 初めてのお誕生日・営農だより



JA大潟村

表紙のご紹介 「ポルダーリップウェーブ2016」

花き栽培部会O.F.Sは2月12～14日の3日間、チューリップ作品展「ポルダーリップウェーブ」を村教育委員会と共催しました。会場の干拓博物館には、会員が育てた57品種3200本のチューリップが展示され、来場者に一早い春の訪れを感じさせました。(関連記事は3ページに掲載)



会場で新品種栽培に挑戦することの大変さなどを語る、チューリップ生産者の伊藤さん(写真左)と大島さん(同左から2人目)

あぐりプラザ トクク情報

3月24日(木)・25日(金) 今月の特売日 「3月決算セール」

※24日(木)はミスタードーナツ予定、25日(金)は畠栄あんごま餅予定

お知らせ

★「大潟村在宅子育て応援商品券」の使用期限は、平成28年3月31日(木)までとなっております。忘れずにご使用下さい。



★ペットボトルのキャップ・プルタブを回収しています

あぐりプラザの東側・南側の両入口に、ペットボトルのキャップとプルタブの回収箱を設置しております。

キャップは大潟村社会福祉協議会に集められ、リサイクル業者に買い取ってもらった売却益がワクチンとなり、世界の子どもたちに届けられます。プルタブは大潟小学校に集められ、リサイクル業者に買い取ってもらった売却益が車いすとなり、施設等に寄贈されます。皆様のご協力をよろしくお願い致します。



お問い合わせは生活課 (45-2214) まで。

PhotoNews フォトニュース

野菜栽培講習会

インゲン・ミニトマト・ニガウリ等

営農支援課は1月から2月にかけて野菜の栽培講習会をJA会館で開催し、参加者がインゲン・ミニトマト・ニガウリ・パプリカの栽培などについて学びました。

このうち2月4日はニガウリ栽培講習会が行われ、6人が参加しました。ニガウリは野菜の中でも比較的栽培しやすい品目と言われ



2月4日に行われたニガウリ栽培講習会の様子

ています。27年度の生産者数は12人で、25年度の4人から徐々に増えており、それに伴い出荷数・販売額も増加しています。

講習会では、市場の需要が高い「①大きく②艶があり③しっっかり色づいた」ニガウリを出荷するための注意点を同課の三浦職員が説明したり、参加者同士が実際に栽培してみていることを情報交換したりしました。

年金無料相談会

親身になって相談に乗ります

JA金融課では2月4日、年金の受給を間近に控えた方や現在受給中の方、年金について疑問や不安がある方を対象に無料個別相談会を開きました。

この相談会は、複雑で面倒なイメージの強い年金についての疑問や不安を解消してもらおうと行っています。年金専門の社会保険労務士が一人一人と面談し疑問に答える形になっているため、参加者からは「説明が分かりやすい」、「自分にとって最高のタイミングで相談できた」など毎回好評をいただいています。今回もたくさんの方が年金手帳や年金定期便などを片手に訪れ、じっくりと相談しながら理解を深めていました。



年金専門の社会保険労務士が皆様の疑問を解決します

鮮やかなチューリップの祭典 「ポルダーリップウエーブ」

花き栽培部会 O.F.S (大潟村フラワーゲロイニングセクション) は 2月12〜14日、村教育委員会と「ポルダーリップウエーブ2016」を干拓博物館で開催。会員が育てた57品種3200本の切り花・鉢植えをはじめ、生け花や押し花などの作品が展示されました。

「ポルダーリップ」は、村産チューリップの愛称で、多品種栽培が特徴です。O.F.Sは毎年、栽培する際に新品種をいくつか取り入れ、市場の需要に対応できるようにしています。



干拓博物館企画の、カフェテリア風の撮影コーナーでくつろぐ来場者



押し花で作られた絵画展示コーナーもありました



撮影コーナーのチューリップを使った小物もかわいいですね



村内作家による生け花展示コーナー

この催しは、村産の認知度向上と地域活性化を目的に2004年から行っており、抽選でチューリップの花束が当たる好きな品種アンケートや、栽培ハウス見学ツアーを実施して生産者と消費者の交流を図っています。会場内には干拓博物館が企画したコーナーもあり人気を集めました。



抽選でチューリップの花束が当たる、好きな品種アンケートに答える来場者

病気を出さない苗作りを 水稲講習会

営農支援課は2月19日にJ A会館大会議室で水稲講習会を開催し、50人が参加しました。

講師を務めたのは秋田県立大学生物資源科学部の藤晋一教授で、内容は①ばか苗病を発生させないために②もみ枯細菌による苗腐敗症を発生させないために③いもち病に対する薬剤選択、の3つです。

ばか苗病に関しては、①化学合成農薬及び微生物農薬、温湯消毒により水温を確保する等適正な方法で種子消毒することが重要②ばか苗病に汚染された籾が施設内に入り込むと、浸種・催芽の際に種子がばか苗に感染する恐れがあるので、施設を早めに清掃しておくこと、などの注意点があります。

講師を務めた秋田県立大学生物資源科学部の藤晋一教授



小学生を試合観戦へご招待 ノーザンハピネッツ応援企画

J Aは2月21日、プロバスケット「秋田ノーザンハピネッツ」応援企画として、大潟小6年生と同小ミニバススポーツ少年団員を「富山グライズ」この試合観戦に招待し、大人を含め25人が参加しました。これは「次世代との交流」を目的としてJ Aが企画したもので、今回で3回目です。



選手に熱い声援を送る子どもたち

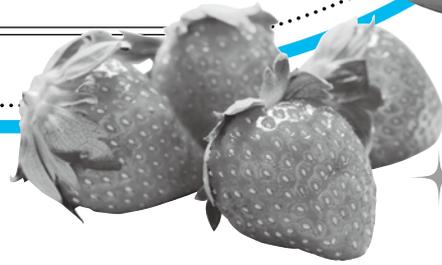
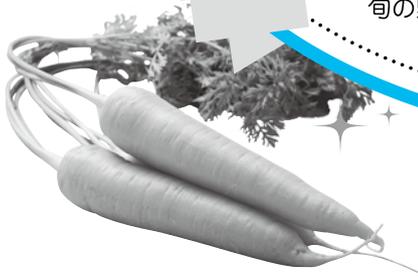
前日は富山に勝利し東地区2位になったハピネッツでしたが、この日は第2Qで21点差をつけられました。第4Qでは7点差まで追い上げたものの最終的に82-89で敗れ、3位に後退しました。残念な試合結果となりましたが、帰りのバスの中では主力・田口成浩選手らのサイン入りグッズ争奪のくじ引き大会を行い、子どもたちは大いに盛り上がりました。

新鮮野菜で楽しむ

春スイーツ

簡単!

旬の野菜を使った季節感たっぷりのスイーツを作ってみませんか。
甘〜い春の味わいに心までウキウキしてきちゃいます!



日本野菜ソムリエ協会認定 シニア野菜ソムリエ
KAORU

ラジオ局で報道キャスターを務める傍ら、野菜ソムリエの資格を取得。全国で第1号の野菜ソムリエとなる。現在は日本野菜ソムリエ協会の講師として野菜ソムリエの育成に力を注ぐ他、TV・ラジオ・雑誌などでも活躍。セミナーや講演、執筆活動も行っている。飲食店のレシピ開発や大手企業ともコラボ商品を多数手がける。大好きな野菜・果物について語る時間は何よりも幸せなひととき。
著書に『干し野菜手帖』『野菜たっぷり! サンドイッチレシピ』（ともに誠文堂新光社）、「ポケット版 旬の野菜カレンダー」（宝島社）などがある。

ソラマメ白玉の春色あんみつ



材料 <4人分>

- ソラマメ……………100g
- 白玉粉……………100g
- 水……………80ml
- イチゴ……………8個
- 干しアンズ……………4個
- 粒あん……………100g
- 黒蜜……………適量

作り方

- (1) ソラマメは柔らかくなるまでゆでて、薄皮をむき滑らかになるまでつぶす。
- (2) ボウルに白玉粉と(1)を入れて水を少しずつ加え、耳たぶくらいの硬さになるまで練り一口大に丸める。鍋に湯を沸かして浮き上がるまでゆで、さらに1分たったらあげて氷水に取る。
- (3) 水気を切った(2)、イチゴ、干しアンズ、粒あんを器に盛り、黒蜜を添える。

新じゃがトリュフ



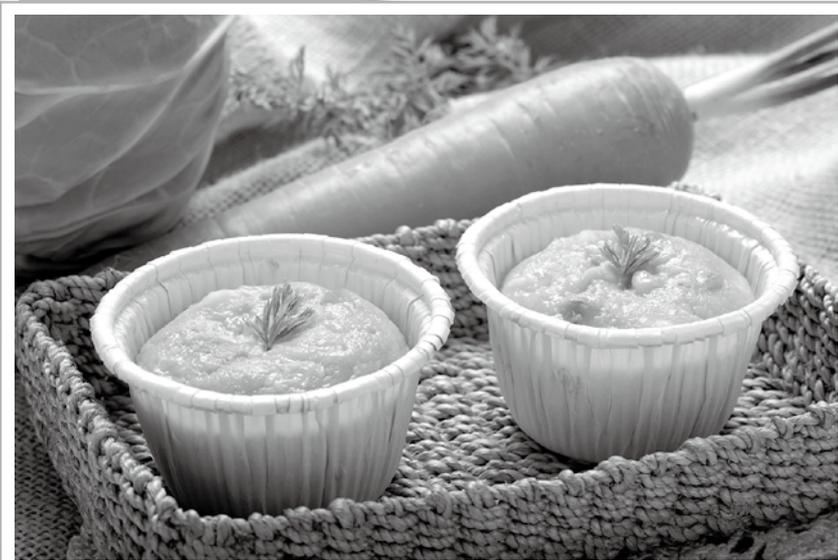
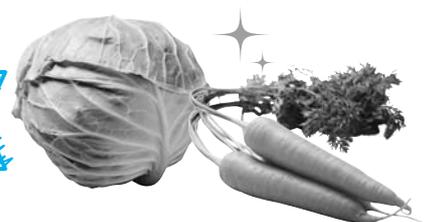
材 料 <ボール型約20個分>

新ジャガイモ	200g
ホワイトチョコレート	50g
ミルクチョコレート	50g
ココアパウダー	適量
ピーナツクランチ	適量

作 り 方

- (1) 新ジャガイモはゆでて、熱いうちに皮をむいてつぶし、半量ずつ分ける。
- (2) チョコレートはそれぞれ湯せんで溶かし、(1)と混ぜる。小さめの一口大に丸める。
- (3) ホワイトチョコレートを混ぜた物にはココアパウダーをまぶす。ミルクチョコレートを混ぜたものにはピーナツクランチをまぶす。

春キャベツとニンジンのマフィン



材 料 <マフィンカップ約4個分>

春キャベツ	100g
ニンジン	100g
ベーコン	40g
クリームチーズ	40g
ニンジンの葉 (あれば)	適量
A	
薄力粉 (ふるっておく)	100g
ベーキングパウダー (ふるっておく)	小さじ1
砂糖	大さじ1
卵	1個
マヨネーズ	大さじ2
牛乳	大さじ2

※Aはホットケーキミックスで代用も可能。

作 り 方

- (1) 春キャベツは粗みじん切りにする。ニンジンはすりおろす。ベーコンとクリームチーズは1cm角に切る。
- (2) ボウルに卵、マヨネーズ、牛乳を入れてよく混ぜる。Aを合わせてよく混ぜる。さらに(1)を加えて軽く混ぜる。
- (3) マフィンカップに8分目程度まで生地を注ぎ入れ、180度に熱したオーブンで15~20分ほど焼く。ニンジンの葉があれば添える。

女性部「活動だより」

☆ J A 大潟村女性部員（大潟村婦人会員）大募集!! ☆

私達の活動は社会との接点です。
楽しい宿泊移動研修、女性部研修、野菜栽培講習会、料理講習会、豆腐作り講習会、健康講座、パソコン教室、近隣 J A 女性部との交流会等々、楽しく学習し、そしてポイントがもらえます。

J A 女性部（婦人会）は絶対に必要な組織です。一人一人が集まれば大きな力となります。より良い社会を創っていく力にもなります。みなさん、一緒に楽しく活動しましょう!!

入部（会）を希望される方は
事務局 J A 生活課 木村環 TEL 45-2214
までお知らせ下さい。

☆ これからの行事予定

3月23日(水)
水稲育苗・野菜（きゅうりとスイカ）栽培講習会
J A 会館 大会議室 午前9時30分～11時30分

2ポイント

どなたでも参加できます。

★ 活動報告と各種会議報告

◎ 児玉美幸先生の健康講座（尿失禁）（2月1日）

健康館で児玉先生と助手の先生とお二人から教えて頂いて、10名の参加で行いました。加齢による筋肉の衰等により、くしゃみやせきなどの腹圧でちょっともれたり、若い頃には思ってもいかなかったことが、起きます。それを防止するには、筋肉の体操が有効。ということで、みんなでからだの仕組みを映像で学び、体操をして、紙おむつの勉強をして帰りました。（三村敏子記）

◎ こめ油料理講習会（2月2日）

体に優しくおいしさと栄養満点のこめ油料理、大豆茶飯、甘酒DE蒸しケーキ、油揚げDEコロッケ、トマトのスープ、トマトのサラダの5品を作りました。（どの料理にも米油を使いました）



米油は去年の3月と10月のテレビに取り上げられてからオイルブームとなり、品薄状態が続いているとのことでした。米ぬかと米胚芽から作られているお米100%の原料で安心できる国産食用油です。加熱しても油くさくなく、油っぽくなくさっぱりしているし、酸化しにくいので余った油は炒め物などに何回も使えます。

また健康面でも良い所がたくさんあり、ビタミンEなどが豊富で抗酸化作用によりコレステロールを下げたり、アレルギーのある人にも安心して使用できたり、万能の油です。

作った料理はどれもおいしくいただきました。食の大切さについて、「食＝生きること」と直接結びついていると改めて思いました。楽しい講習会でした。（桑原真由美記）

◎ 「いま、秋田の農業をどう拓くか」の講演（2月6日）

「家族農業の生き残り戦略から、地域の元気をつくる」というタイトルで、道の駅十文字の小川健吉氏、大館の「陽気な母さんの店」の石垣一子氏の報告をもとにパネルディスカッションが秋田市で行われた。担い手が減り、農家の高齢化、T P P 問題など前途多難な農業の未来に、家族農業が生き残る方法があればぜひ教えてほしい、という思いで参加した。

お二人には、婦人会でも講演をお願いしたことがある。小川氏（相変わらずパワフルに歌い目を覚ましてくれた）の報

告は、とにかくおもしろい農業をやりたい、自家生産物には自分で値段をつける、スタッフ（従業員）が東京・仙台などに年数回行って農産物・加工物・そして「秋田県」を売り込んでくる、というものだった。とにかく「秋田県を何とかしたい」という強い思いが根底にある。そのため、ボランティアのようにあちこちで講演して元気を振りまく。

石垣氏は特に「加工・販売」に力を入れており、年に何度か生産物を東京に持って行く。運送料を考えたら儲けはあるかないか？だが、「交流する」「情報交換する」ということが大切だと言う。高齢化が進んだので、法人化して若い人を増やすと言う。

家族農業が生き残るには、生産物を加工して販売まで持っていく（6次産業化）、それが地域の食料市場となり、雇用を生み出し、重要な終業の場を提供することになる。そして、なるべく加工所は自宅につくり、自分がつくりたいものを自分のペースでつくること、それが大事だと言う。

最終的に販売まで手がけるために、若いうちから人に対し、いつも向き合う、前向きな姿勢が大事だと訴える。行政の援助もあれば少しは不安も消えるし、これからの家族農業はそれほど絶望的ではないのかなと思えた。（浅沼トク子記）

◎ 地域医療・看護・介護を考える会（2月8日）

3回目の今回は24名参加しました。住民生活課から田中課長・近藤班長、包括支援センターから小瀧さんに来ていただき、村の現状や今後についてお話いただきました。○29年度から介護保険の変更点として、要支援の人が外されることになるが、介護予防の観点から地域支援給付費の方からになるので、利用者にとって大きく変わることはないと思う。○28年度中に社協を中心に配食サービスが始まるので、見守りを含めて地域で支え合える形に将来は持っていきたい。○診療所については現在のところ、新しい先生の応募はなく、次年度も福田先生に延長をお願いする予定。○保健センターや包括支援センターでは、各年代に合わせた体操や健康教室を今後も開催するので、引き続き多くの人に参加してほしい。そしていつまでも元気な村にしたい。

要望として、

- 高齢者の運転免許変更後の交通手段として、ノンステップバスや小型バスの運行を考えてほしい。
 - 運動機器を保健センターだけでなく、健康館や体育館にもおいて、多世代の人が利用できるようにしてほしい。
- などが出されました。（山本嘉子記）

◎ 不用衣類回収（2月19日）

今年も、村環境エネルギー室と婦人会エコレク部が、旧2丁目児童館で不用衣類回収を行いました。いらなくなった衣類もこのような回収があるととても助かります。



当日、回収する時間帯は天候に恵まれ、役場の猿田さんの前準備のおかげで、エコレク部もスムーズに進めることができました。今年は昨年よりも約200kg多く集まりました。

回収後はすぐに猿田さんとエコレク部員2人で秋田市の会社に搬入しました。回収された衣類はウエスにリサイクルされるそうです。

搬入後に気付いたことですが、回収された衣類の中に、回収できないものも入っていましたが、会社の方で分別してくれるという事に甘えてしまいました。（エコレク部では回収時、分別しません）来年度は気を付けて出したいものです。搬入時は雨模様でしたが、どのような会社に運ばれているのかわかり、無事に衣類を届けることが出来たことがなによりでした。不用衣類回収にご協力いただいた皆さん、ありがとうございました。（田中郁子記）

JA自動車共済契約の確認(お願い)

ご家族の方で運転免許を新たに取得された方はいらっしゃいませんか？

ご契約いただいている自動車共済の運転者年齢制限をご確認ください。

年齢制限特約の対象にならない方が運転中に事故を起こした場合は、共済金のお支払対象となりませんのでご注意ください。

上記の対象者につきましては「年齢を問わず保障」などの保障内容に変更が必要となりますので、ご確認のうえ共済課へ相談くださいますようお願い申し上げます。



お問い合わせは共済課 (TEL 45-3017) まで

青年部 活動報告と予定

随時部員を募集していますので、興味のある方はぜひJA大潟村営農支援課 (TEL: 45-3033) までご連絡ください！

活動報告

1月27日 40周年記念式典



岩井悠宇青年部長(前列中央)と来賓、青年部・OBの皆さん

- 2月5日 議員との懇談会
- 2月7日 ふるさと祭り
- 2月8日 農機具メーカー意見交換会
- 2月22日 総会
- 2月24日 全県JA青年部長事務局合同会議

活動予定

日にち未定 役員会

理事会報告

2月26日開催

報告事項

- ・業務報告(1月末事業実績等)
- ・コンプライアンス委員会報告
- ・平成27年度第3四半期「連続職場離脱」に関する定期報告について
- ・平成27年度第3四半期「苦情・相談等対応」及び「事務ミス報告」に関する定期報告について
- ・反社会的勢力排除対応管理先対応状況に関する定期報告について
- ・平成27年度第3四半期「自主検査報告書」に関する定期報告について
- ・平成27年度第3四半期「全般統制・不祥事未然防止行動計画」に関する定期報告について
- ・安全衛生委員会報告
- ・JAバンク苦情等対応要領の一部改正について
- ・農家経営改善対策委員会報告について
- ・内部監査報告について

議案

- 第97号 平成28年度内部監査計画について
- 第98号 女性参与設置運営規程の一部改正について
- 第99号 購買事業利用高に対する還元について
- 第100号 座談会の開催について
- 第101号 貸付金利率表の一部改正について

協議事項

- ・役員報酬等審議会の委員構成及び学識経験役員選任、員外監事選任に係る推薦委員の構成等について
- ・土地の取得意向調査の結果報告及び結果を踏まえた今後の進め方について
- ・平成28年度事業計画(案)及び中期経営計画書(平成28年度～平成30年度)(案)について

—五城目警察署からのおしらせ—

雪どけ時の交通事故防止

- ★スピードを抑えた運転を！
- ★路面凍結に注意！
- ★思いやり運転を！



路面状況の変化や歩行者等の動きに注意して、事故のない安全で安心な生活を送りましょう。

五城目警察署 TEL 018-852-4100

職員人事

退職

組合員の皆様、ありがとうございました。

2月26日付 小玉 正司 (総務課企画係業務指導職)
長い間お疲れ様でした。

2月29日付 佐藤 悦子 (生活課・臨時職員)
お疲れ様でした。

JA大潟村の概況 28年2月末現在

貯金…264億6,939万円	正組合員数…1,113名
貸出金…92億7,792万円	准組合員数…36名
出資金…9億2,265万円	

**「ごはん・お米とわたし」
秋田県コンクールで
川村菜羽さん(大潟小4年)
が入賞しました!**

秋田県農業協同組合中央会が主催した、第40回「ごはん・お米とわたし」作文図画秋田県コンクール「図画」の部で、大潟小学校4年の川村菜羽さんが佳作に入選しました。

大潟小学校からは20件の応募がありました。たくさんのご応募ありがとうございます。



初めての No.212
お誕生日おめでとう!!



しょうま
村上 晶麻ちゃん

晶麻はとってもマイペース。おもちゃの所へ行っては、ひとりで黙々と遊んでいます。

最近は名前を呼ばれると「はい」と手を上げることを覚えました。いっぱい食べて元気に育ってね。



ゆづき
伊藤 優月ちゃん

音楽が大好きな優月。曲が流れると体をゆらゆら揺らして聴いています。お姉ちゃんとお兄ちゃんがうたう歌も大好き! これからもたくさんの歌を聴いて、覚えて、歌って、元気に成長してね!

このコーナーに掲載希望の方はご連絡お待ちしております。
TEL 45-2211 広報担当

営農 だより

※このコーナーは 隔月で掲載致します。

「ポルダールリップウェーブ2016」チューリップ新品種紹介

チューリップ展示会「ポルダールリップウェーブ2016」。花き栽培部会O.F.Sの皆さんは、毎年さまざまな品種の栽培に挑戦しています。

今回の営農だよりでは、今年初めて村で栽培された17種類の「ニューフェイス」の中から、4種類をご紹介します。※紹介文は展示会場に掲示されたものを掲載しました。

エンドレスラブ

花型：八重咲き

プロポーズを予定している方は要チェック!! まあるい蕾から、たっぷり開くピンクの花弁が女心をくすぐります。



パープルフラッグ

花型：一重咲き

引き込まれるような大人チックな風情。紫のチューリップの花言葉は「永遠の愛情」。まさにぴったり!!



越黄冠 (こしおうかん)

花型：ユリ咲き

新潟県で開発された品種です。ユリ咲きですが、鮮やかな黄色が王冠をイメージさせます。



アルマーニ

花型：一重咲き

高級感あふれるシックな赤黒色に白緑が入る美色花です。

